



曾谷の風

学校教育目標「『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち」

市川市立曾谷小学校
校長 田部井 伸郎

→爽風学園ブログはこちら

→「爽風だより」はこちら

→学校ホームページはこちら

曾谷っ子の合言葉

「元気・本気・勇気」～3つのキを育てよう～



新年がスタートしました。充実した1年となるよう、職員一同一生懸命取り組んでまいります。2025年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、令和6年度もあと3ヶ月足らずとなりました。具体的な日数にすると、本日（1月10日）現在で、1年生～5年生はあと48日、6年生は44日目が卒業式です。一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

今年度の学習のまとめをするとともに、子どもたちには進学・進級に向けての意識も育てていきたいと思います。

また、来月16日からは5年生のホワイトスクール（宿泊スキービークル）、28日に卒業を祝う会をはじめ、各学年で様々な行事が控えています。

そんな中、曾谷小ではまだ罹患者は少ないですが、全国的にインフルエンザが警報級の流行ですので、曾谷っ子たちが元気いっぱい生活できるよう、学校だけでなく、ご家庭でも手洗い・うがいの励行、健康管理をよろしくお願ひいたします。

小学校区防災拠点協議会

先月、本校の会議室にて「曾谷小学校区防災拠点協議会」が開かれました。これは、市内の小学校区を単位として、防災についての地域の情報収集、連携などについて、話し合いを持つ場です。

協議会は主に地域住民で構成されており、学校職員や市職員とともに、会議（年3回程度）や訓練を行って、災害時は避難所運営支援を行うという、防災拠点を地域から支える組織です。

なぜ小学校を起点にするかは、過去の地震では学校で多くの方が避難生活を送り、情報・水・食料の供給が行われたこと、学校では日頃から子どもを介して顔が見える関係があり、助け合いが円滑にできたためです。

ちなみに、よくご質問を受けますので、本校の備蓄品について一部ご紹介します。

- ・食糧（アルファ米・カレー・クラッカーなど）
- ・粉ミルク等（含むペットボトルの水）
- ・紙おむつ等
- ・簡易トイレ
- ・避難所マット
- ・プライベートテント（ワンタッチ設置）



- ・毛布
- ・リヤカー
- ・衛生用品セット（マスク・消毒液・非接触体温計等）
- ・避難所開設セット（筆記用具・受付名簿等）

大量に必要になると思われる飲料水がないと思われた方も多いのではないでしょうか。実は飲料水は、学校の受水槽を使うので備蓄はしていないそうです。

次回は、来週 18 日（日）に避難所開設・運営訓練を協議会委員が行います。このような取組があることを是非ご承知おきください。

寒さ本格化

朝、校門に立っていると、一度校門を通った子たちが戻ってきて「先生、氷、氷！」と言うので振り返ると、手には大きな氷が握っていました。朝の冷え込みが厳しいので、氷が張ったのです。

しかし、池なんてあったかな？と思いましたら、砂場にかけてあるビニールシートに、今週の月曜に降った雨が貯まっていて、それが見事に凍ったようでした。

結構大きな氷もありました。しかも厚さも十分で、簡単には折れそうもないぐらいです。氷を持っている子たちを見つけると、ほかの子も砂場へ集まってきたました。

雪国であれば、日常だと思いますが、市川市において結氷は子どもたちの大きな関心事です。まだ 1 月ですから、2 月に向けてまだまだ寒くなります。さらに分厚い氷が子どもたちを喜ばせてくれることでしょう。 →HP 記事



書初め

新年となったので、各学年で書初めが行われています。書初めは新年に行われる日本の伝統行事ですね。起源は平安時代の宮中にさかのぼるようで、江戸時代には庶民の間にも広がったようです。



毛筆は3年生～6年生です。お題はそれぞれ学年の実態に合わせて設定されています。3年生は「友だち」、4年生は「美しい空」、5年生は「世界の国」、6年生は「夢の実現」です。

1年生と2年生は、フェルトペンで書きます。お題は1年生が「お正月」、2年生が「元気な子」です。

年末から練習してきましたし、冬休みにはお家でも練習しました。納得のいく作品を書くことができたでしょうか。

校内書初め展は、20日（月）～31日（金）の期間の、時間は 15:45～16:30 です。ご都合の良い時間がありましたら、是非来校してお子さんの作品をご覧ください。詳細は本日付けのお手紙をご参照ください。

お知らせ欄

山王公園のマナーについて：最近、お菓子のゴミの放置について、地域から声をいただいている。本日各クラスで子どもたちには話をしました。ご家庭でもお話しいただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。